

# 第2回 アジアの民主化を推進する 東京大会

## Henry Stokes Address

Japan as “the Light of Hope in Asia”

At Bunkyo Civic Hall  
on December 6, 2012

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

皆様、こんばんは。ヘンリー・ストークスです。  
本日は皆様の前で、お話しの機会を頂き光栄です。

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

このシンポジウムは1952年の日本とインドの国交樹立60周年を記念して開催されております。

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

このような歴史的な瞬間を皆様と共にできることを  
たいへん光栄に存じます。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

ことに20世紀で最も驚くべき展開は、500年続いた植民地支配、その禍が終焉を迎えたことにあります。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

白人による支配が霧散してしまいました。  
誰もがまったく予想しなかったことです。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

1930年代末に「インドの独立はいつになるか」と問われネルーは「70年代には実現するかもしれない」と答えました。

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

つまりそれは、「私の亡き後に」という意味です。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

ところが1940年代初頭には、インド人たちの間に  
独立の気運が突如として高まりました。  
なぜ独立の気運が高まったのでしょうか。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

答えは簡単です。

第二次大戦が勃発し白人の植民地支配500年のドラマに出現した新興勢力が、白人の植民地支配に痛烈な打撃を与えたからです。

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

その新興勢力こそ、日本でした。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

インド独立のタイムテーブルは、ネルーの「70年代に達成できるかもしれない」というものから、一気に第二次世界大戦の終焉時へと短縮されたのです。

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

ここで、歴史の時間を20世紀から17世紀初頭まで少しもどしてみましよう。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

インドでは、イギリスが1600年に東インド会社を設立し、植民地支配に着手しました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

イギリスはマドラス（1637年）ボンベイ（1661年）  
カルカッタ（1690年）に東インド会社を進出させました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 **ヘンリー・ストークス氏講演**

---

**イギリスの侵略は、プラッシーの戦い（1764年）**

**マイソール戦争（1799年）シーク戦争（1845年）  
と続き、**

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

1857年から59年にかけては、反イギリス民族闘争で有名な「セポイの乱」が起こりました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

こうしてイギリスがインドを抑圧支配する中で、  
1868年、日本で明治維新が起こりました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

ほぼ同じころに、インドでは独立のために戦った歴史的な人物が生まれています。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

1869年にはマハトマ・ガンジーが生まれ、  
1897年には、チャンドラ・ボースが誕生しています。



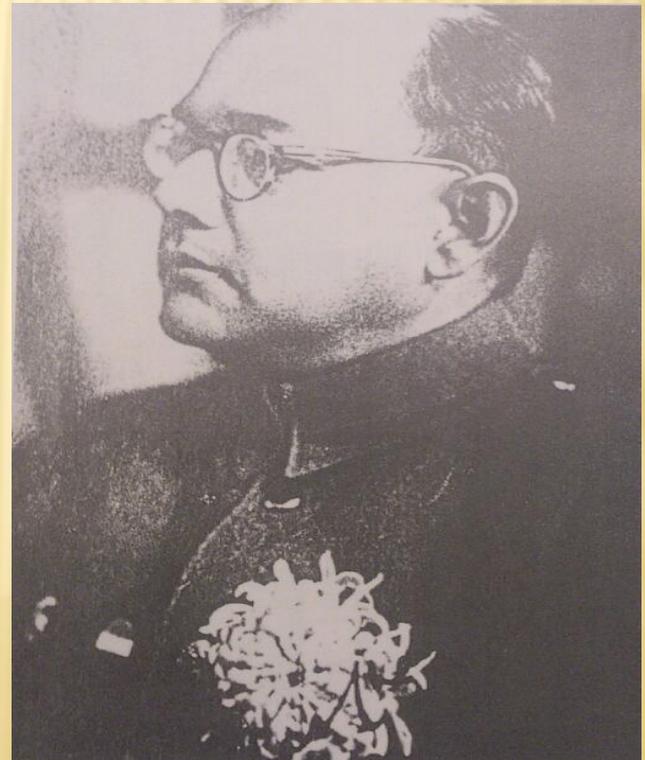
## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

1877年、イギリスが直接インド全土を統治するインド帝国が成立し、ビクトリア女王が「インド皇帝」として即位しました。

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

つまり、ボースはイギリスのインド植民地支配の  
絶頂期に誕生したのです。



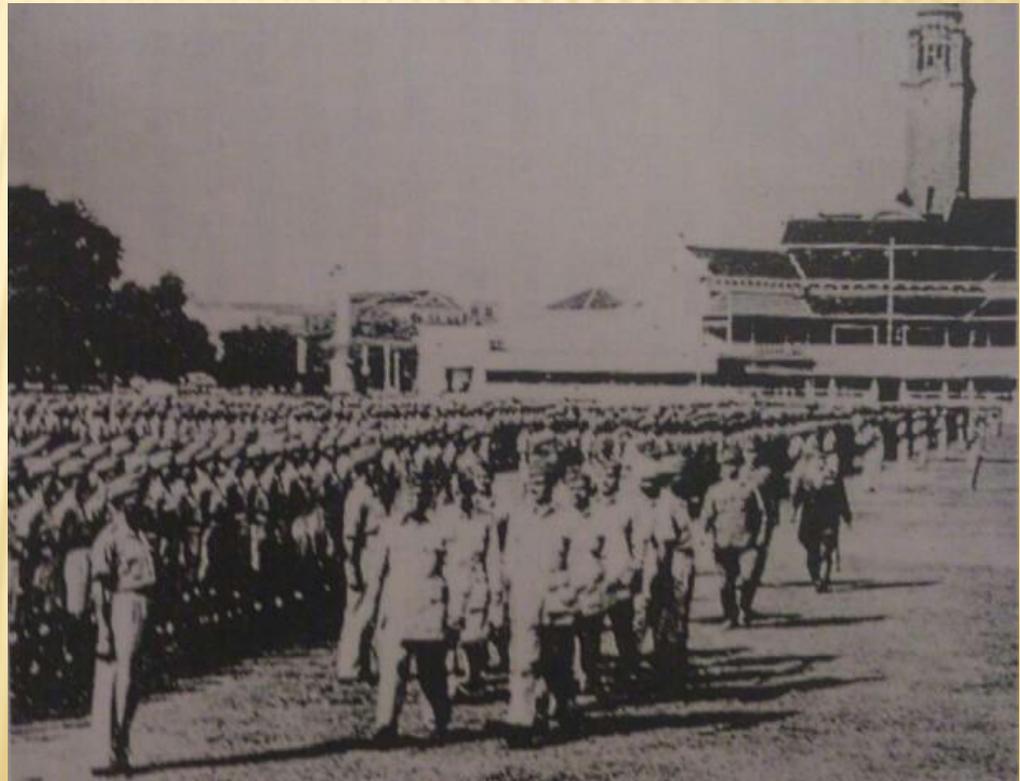
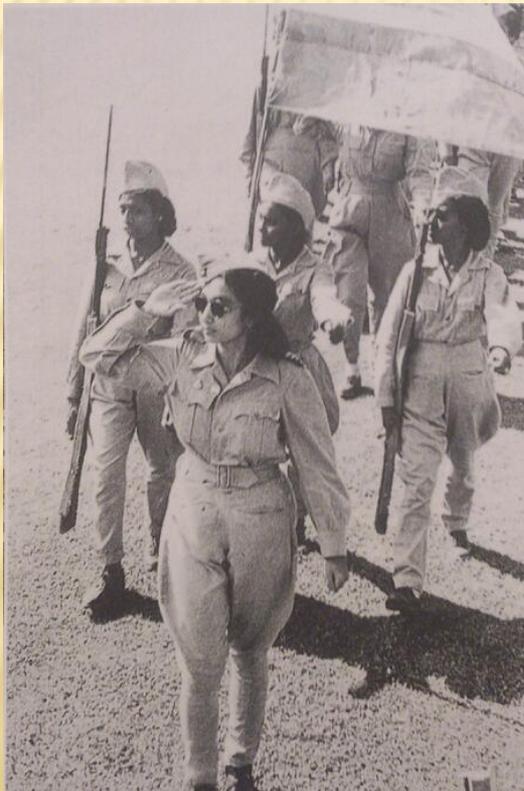
# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

ボースは今でもインドで「ネタージ」と呼ばれています。  
ネタージとは「偉大な指導者」という意味です。



# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

日本の支援を得て、ボースはINAを結成しました。  
Indian National Army インド国民軍です。



# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

非暴力主義でイギリスの植民地支配と戦ったガンジーと  
対照的に、ボースは司令官として戦闘を率いました。



## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

1943年5月16日、ボースは来日し、嶋田海軍大臣、永野軍令部総長、重光外務大臣などと面会し、

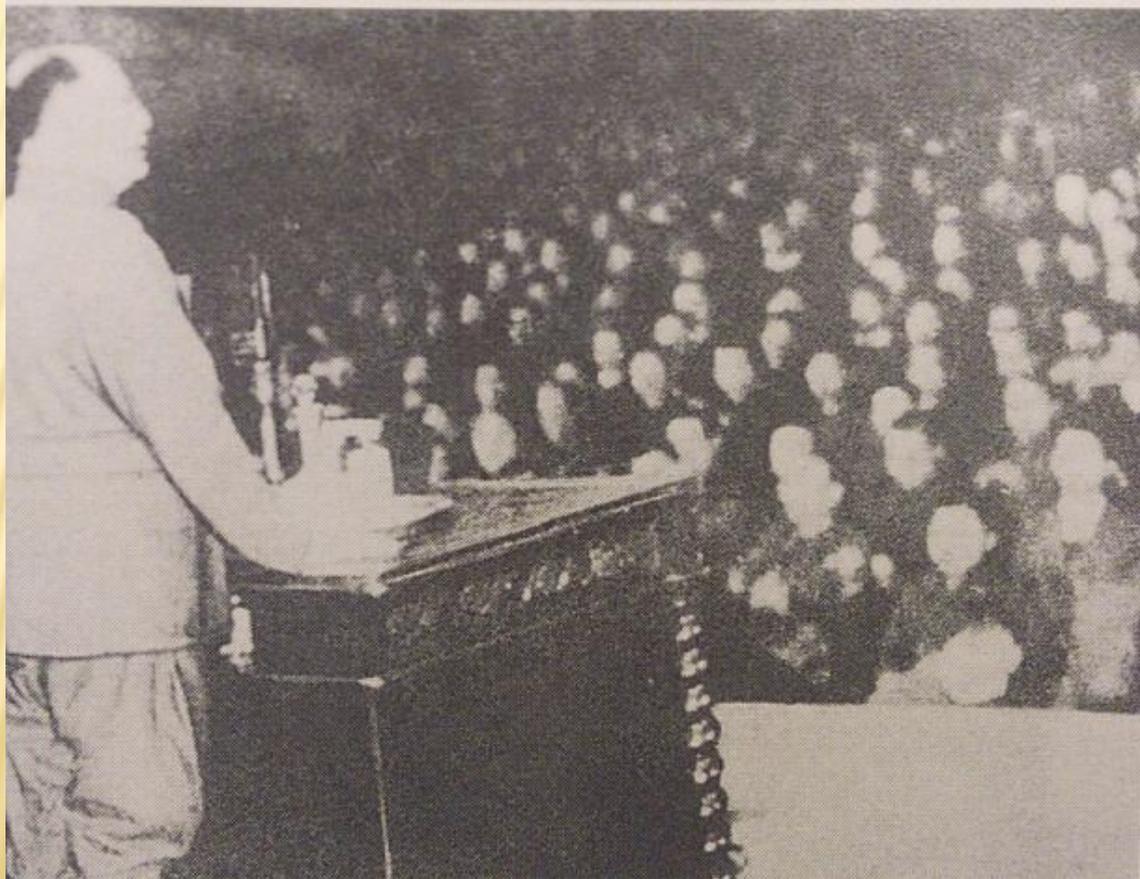
# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

その上で、東條英機首相と会談しました。



## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

ボースは日比谷公会堂で講演しました。そのメッセージは当時のアジアの人々の気持ちを代弁していました。



## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

「私が小学校に通い始めた頃に、アジア人の国が  
世界の巨人・白人帝国のロシアと戦いました。」

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

「このアジアの国はロシアを大敗させました。  
そしてその国こそが、日本だったのです。」

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

「このニュースがインド全土に伝わると  
興奮の波がインド全土を覆いました。」

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

「インドのいたるところで、旅順攻撃や、奉天大会戦、日本海海戦の勇壮な話が、沸き立っていました。」

# 「日本はアジアの希望の光だ」 **ヘンリー・ストークス氏講演**

---

**「インドの子供たちは、東郷元帥や乃木大将を  
素直に慕いました。」**

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

「親たちが競って、元帥や大将の写真を手に入れようとしてきましたが、できませんでした。」

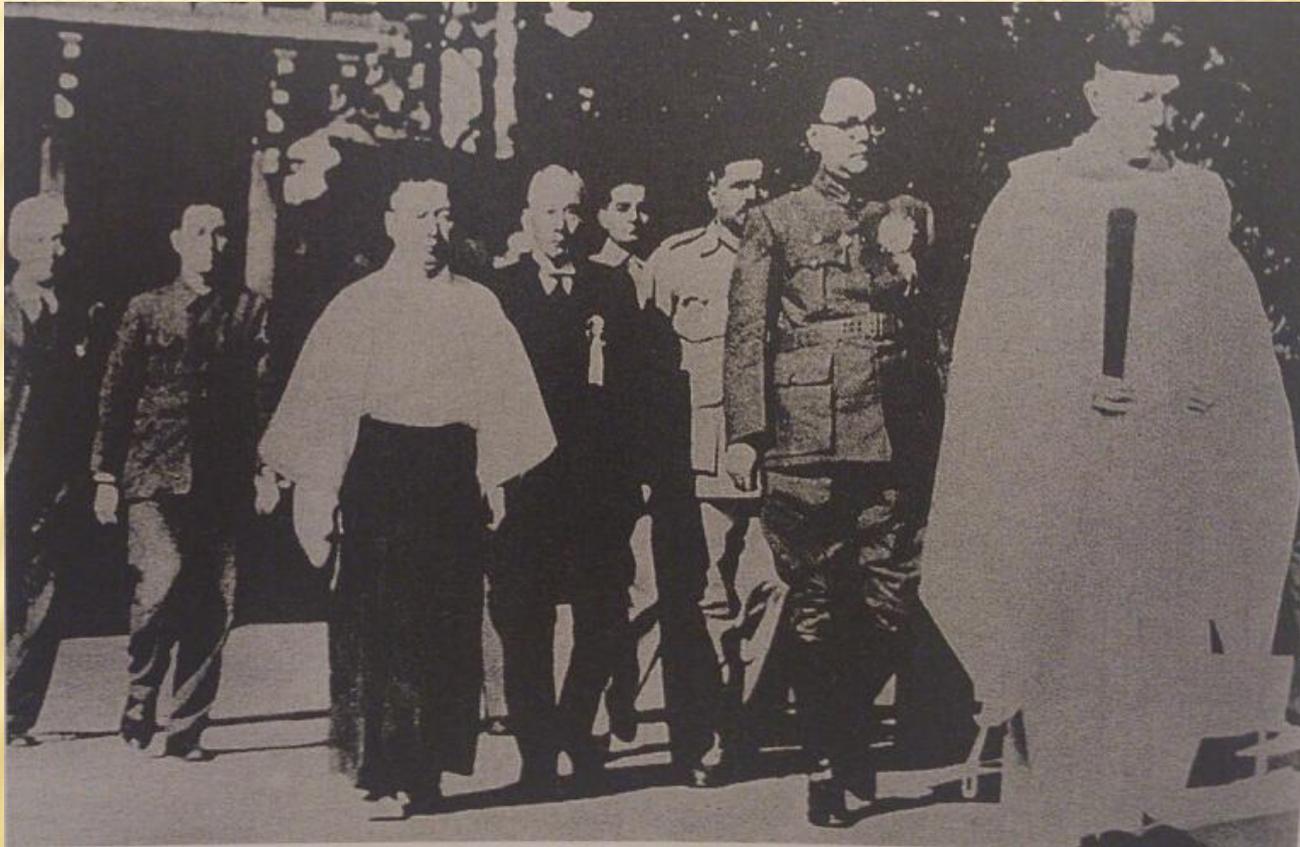
# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

「その代わりに市場から日本製の品物を買ってきて、  
家に飾りました。」

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

ボースは「日本はアジアの希望の光です。」とハッキリ語っています。



## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

ボースはこう続けます。「このたび日本はインドの仇敵のイギリスに宣戦しました。」

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

「日本はインド人に、独立のための千載一遇の機会を与えてくれました。われわれはそのことを自覚し、心から日本に感謝しています。」



## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

「ひと度この機会を逃せば、今後100年以上にわたり  
このような機会が訪れることはないでしょう。」

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

「勝利はわれわれのものであり、インドが念願の独立を果たすと確信しています。」

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

重要なのは、言葉より行動でした。  
ビクトリア女王が「インド帝国」  
皇帝に即位して66年目にあたる  
1943年10月、自由インド  
仮政府が樹立されました。



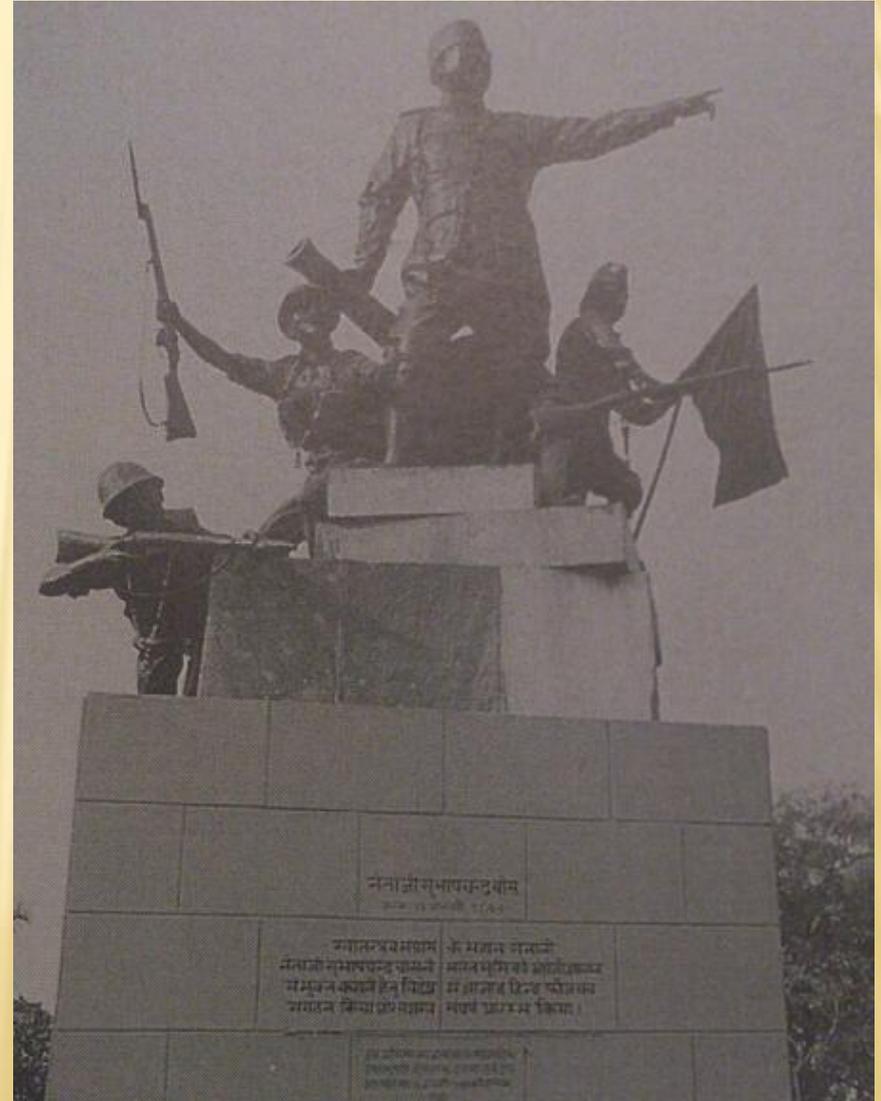
## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

シンガポールでの大会で、ボースは満場の拍手をもって、  
仮政府首班に推挙されました。

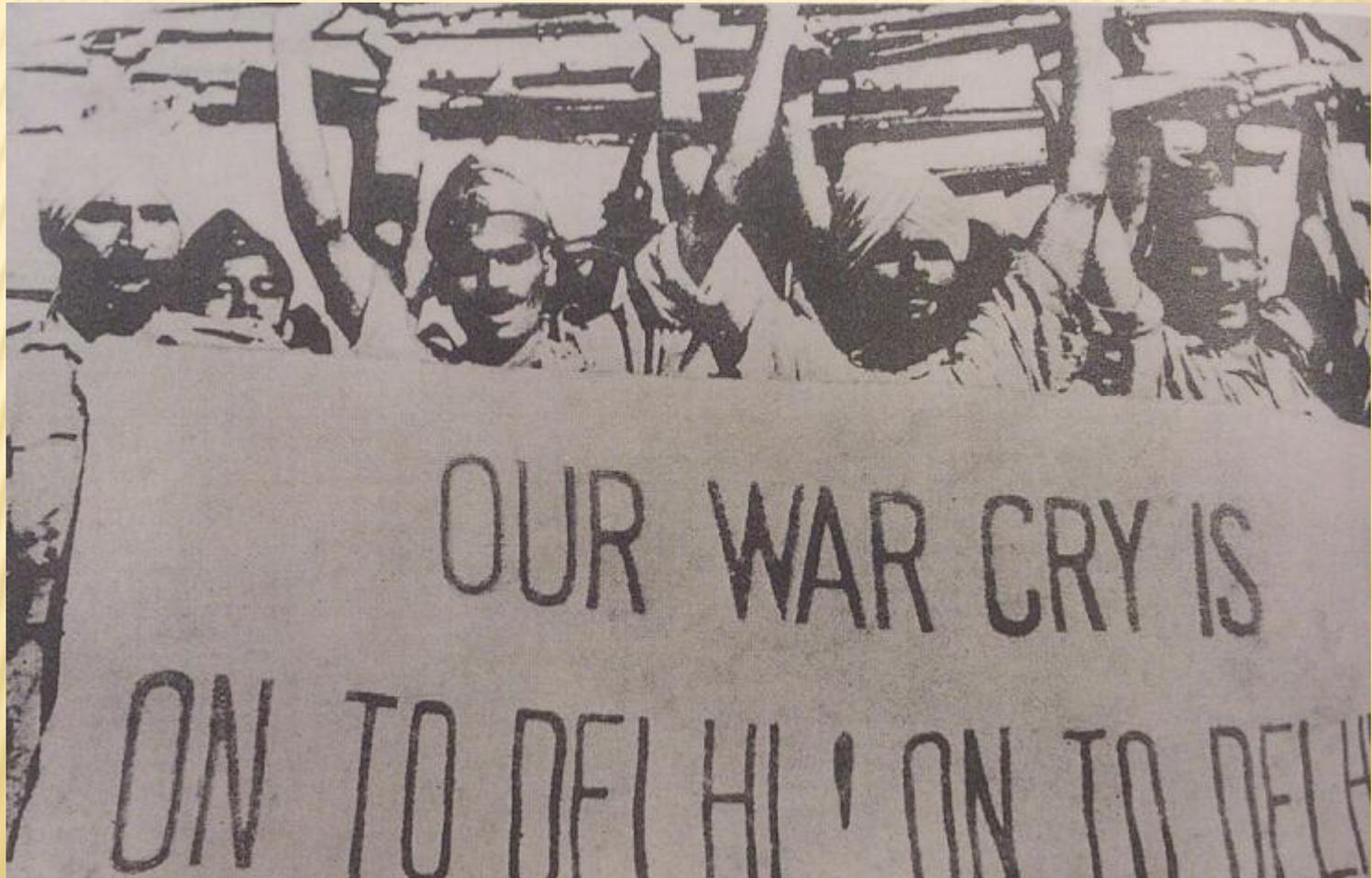
# 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

ボースは「チャロ・デリー」つまり「デリーへ！」と、進撃を宣言し、人々はそのメッセージを掲げて行進しました。



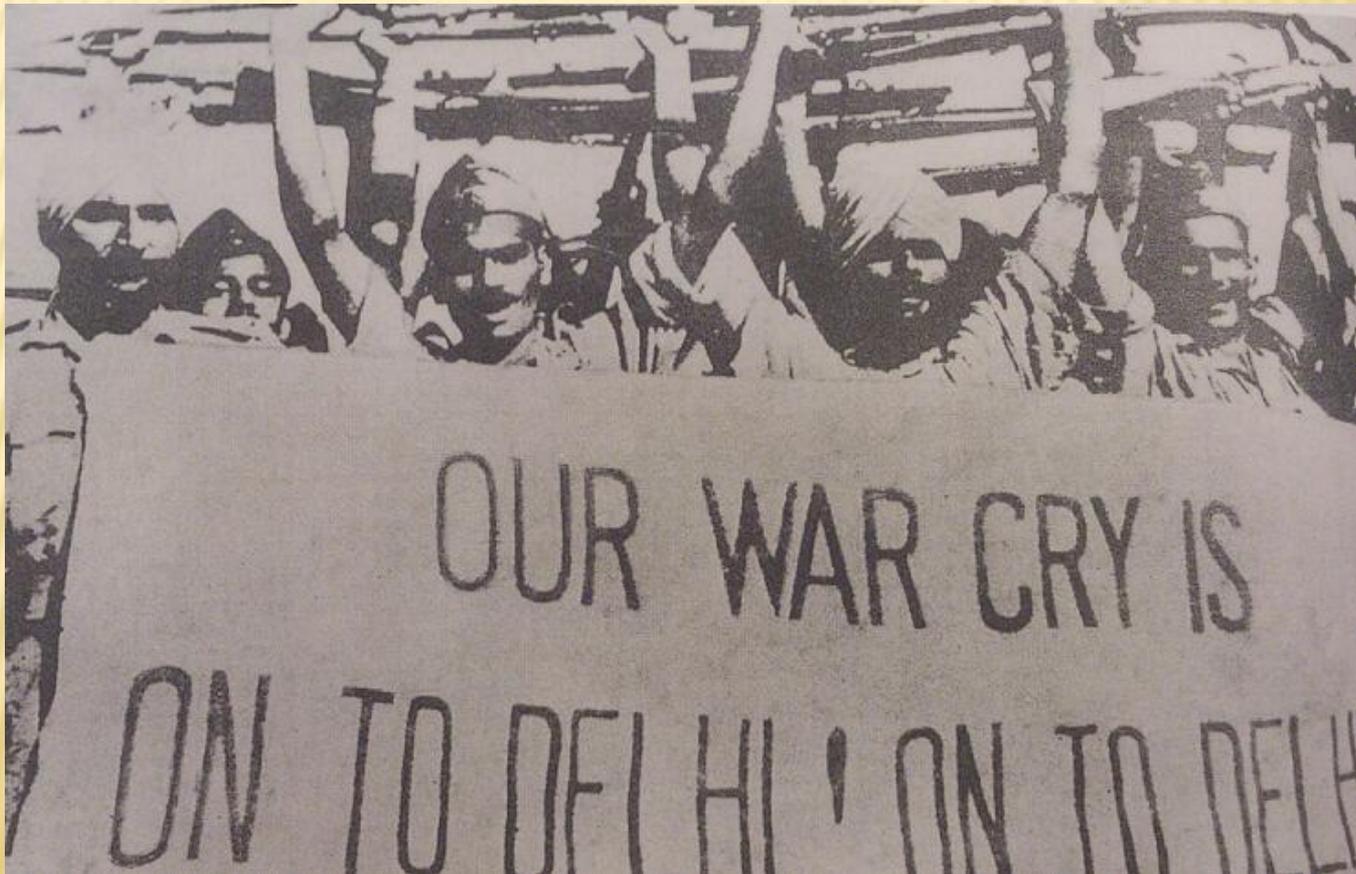
「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

祖国インドへ向けた歴史的な進撃の開始でした。



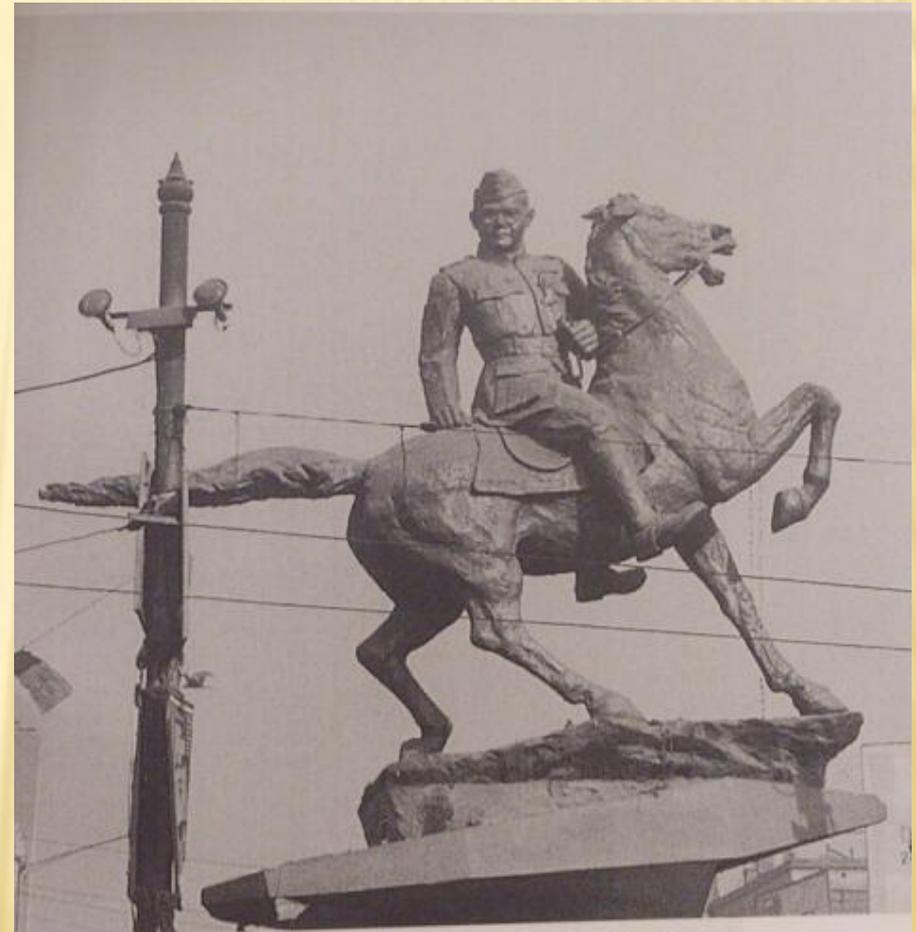
## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

インド国民軍 I N A の将兵は日本軍とともに、インド・ビルマ国境を越え、インパールを目指し「チャロ・デリー！」と雄叫びをあげ、進撃しました。



# 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

「われらの国旗を、  
レッド・フォートに掲げよ」  
そう言ってボースは将兵たち  
を激励しました。



カルカッタに建つC・ボースの騎馬像

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

自由インド仮政府は、日本とともに、イギリス  
アメリカに対して宣戦布告をしました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

同年（1943年）11月5日より6日間にわたって  
東京で大東亜会議が開催されました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

これは人類の長い歴史において、有色人種によって行われた最初のサミットとなりました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

東條首相、満州国の張景恵國務総理、中国南京政権の汪兆銘行政院長、フィリピンのラウレル大統領、ビルマのバー・モウ首相、タイのピブン首相代理であるワイワイタヤコン殿下の首脳が一堂に会し、ボースはインド代表を務めました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

今日、日本の多くの学者が大東亜会議は日本軍部が「占領地の傀儡」を集めて行った国内向け宣伝だったと唱えています。

## 「日本はアジアの希望のだ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

しかし、そのようなことを言う日本人こそ、日本の魂を  
売る外国の傀儡というべきです。

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

会議では大東亜共同宣言が満場一致で採択されました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

ボースは「この宣言がアジア諸国民のみならず、全世界の被抑圧民族のための憲章としようではないか」と訴えました。

## **「日本はアジアの希望の光だ」** **ヘンリー・ストークス氏講演**

---

**ボースは、日本は「全世界の有色民族の希望の光だ」  
と宣言しました。**

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

**この500年の世界史は、白人の欧米キリスト教諸国が、有色民族の国々を植民地支配した壮大なドラマでした。**

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

そのなかにあって、日本は前例のない国でした。第一次世界大戦の後のパリ講和会議で、日本は人種差別の撤廃を提案したのです。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

会議では各国首脳が、国際連盟の創設を含めた大戦後の国際体制づくりについて協議しました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

人種差別撤廃提案が提出されると、白豪主義のオーストラリアのヒューズ首相は、「署名を拒否して帰国する」と言って退室しました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

議長であるアメリカのウィルソン大統領は「本件は平静に取り扱うべき問題だ」と、日本に提案の撤回を求めました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

日本で外務大臣も務めた日本代表団の牧野伸顕男爵は、ウィルソン議長に従わず採決を求めました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

イギリス、アメリカ、ポーランド、ブラジル、ルーマニアなどが反対しましたが、出席16カ国中11カ国の小国が賛成し、圧倒的多数で可決されました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

あろうことかウィルソン大統領は「全会一致でない」  
として、この採決を無効としました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

牧野は多数決採択を求めましたが、議長のウィルソン大統領は「本件のごとき重大な案件は従来から全会一致、少なくとも反対者なきによって議事を進める」と採択を無視したのでした。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

人種差別撤廃提案が11対5の圧倒的多数で可決したにもかかわらずウィルソン大統領はこの議決を葬ったのです。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

今日の文明世界ではありえないことです。いまアメリカの大統領は黒人ですが、そのようなことは当時は全く考えられないことでした。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

日本人も白人ではなく有色民族です。同じ有色民族として誇りある日本人は白人の植民地支配を看過することができなかつたのです。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

ここでインドネシアについても触れておきましょう。  
インドネシアの植民地支配は、1596年にオランダが  
艦隊をインドネシアに派遣したことに始まります。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

オランダの350年以上に及ぶ植民地支配に終止符が打たれたのは、1942年の日本軍の進攻によるものでした。  
オランダ軍は、わずか7日で降伏してしまいました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

インドネシアには白馬に跨る英雄が率いる神兵がやってきてインドネシアの独立を援けてくれるという伝説がありました。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

日本軍の進攻は、伝説の神兵の到来を思わせました。  
日本兵は、神話の軍隊であったのです。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

ジョージ・カナヘレは「日本軍政とインドネシア独立」という著書で、次ぎの4点を掲げています。

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

1. オランダ語、英語の使用を禁止。これにより公用語としてインドネシア語が普及した。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

2. **インドネシア青年に軍事訓練を施した。これにより青年が厳しい規律や忍耐、勇猛心を植え付けられた。**

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

**3. オランダ人を一掃し、インドネシア人に高い地位を与え能力と責任感を身につけさせた。**

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

4. ジャワにプートラ（民族結集組織）やホーコーカイ（奉公会）の本部を置き、全国に支部を作り、組織運営の方法を教えた。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

日本は第二次大戦でアジアの国々を侵略したとされますが、  
どうして侵略する国が、侵略された国の青年に軍事教練を  
施すのでしょうか？

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

**彼らの精神力を鍛え、高い地位を与え、民族が結集する組織を全国につくり、近代組織の経営方法を教えることがありますか？**

# 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

**この事実は、侵略したのが日本でなかったことを証明しています。**

# 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

日本はアジアの国々を独立させるために、あらゆる努力を惜しまなかったのです。

# 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

では一体、どこからの独立でしょうか？

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

もちろん、アジアの国々を侵略していた白人諸国の  
植民地支配からの独立です。

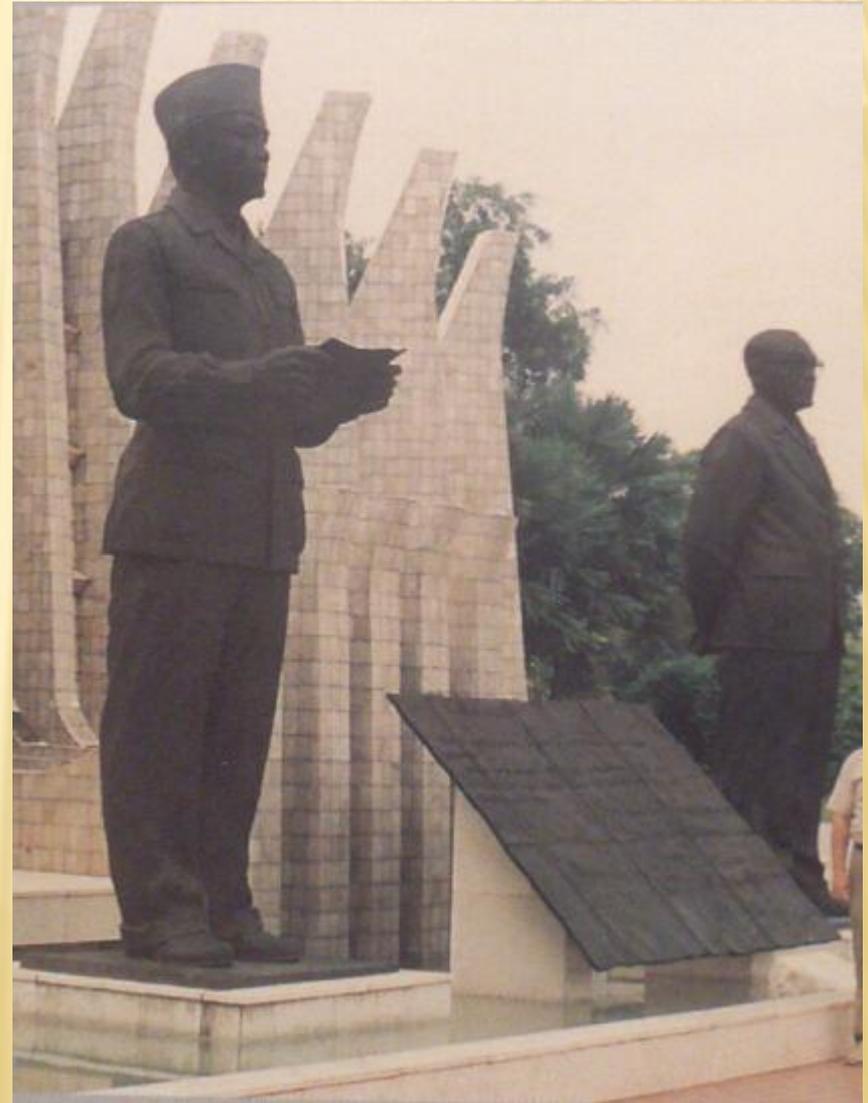
## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

ジャカルタの中心にムルデカ広場があります。ムルデカはインドネシア語で「独立」を意味します。

# 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

独立の英雄ハッタとスカルノの像とともに高さ37メートルの独立記念塔が立っています。



# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

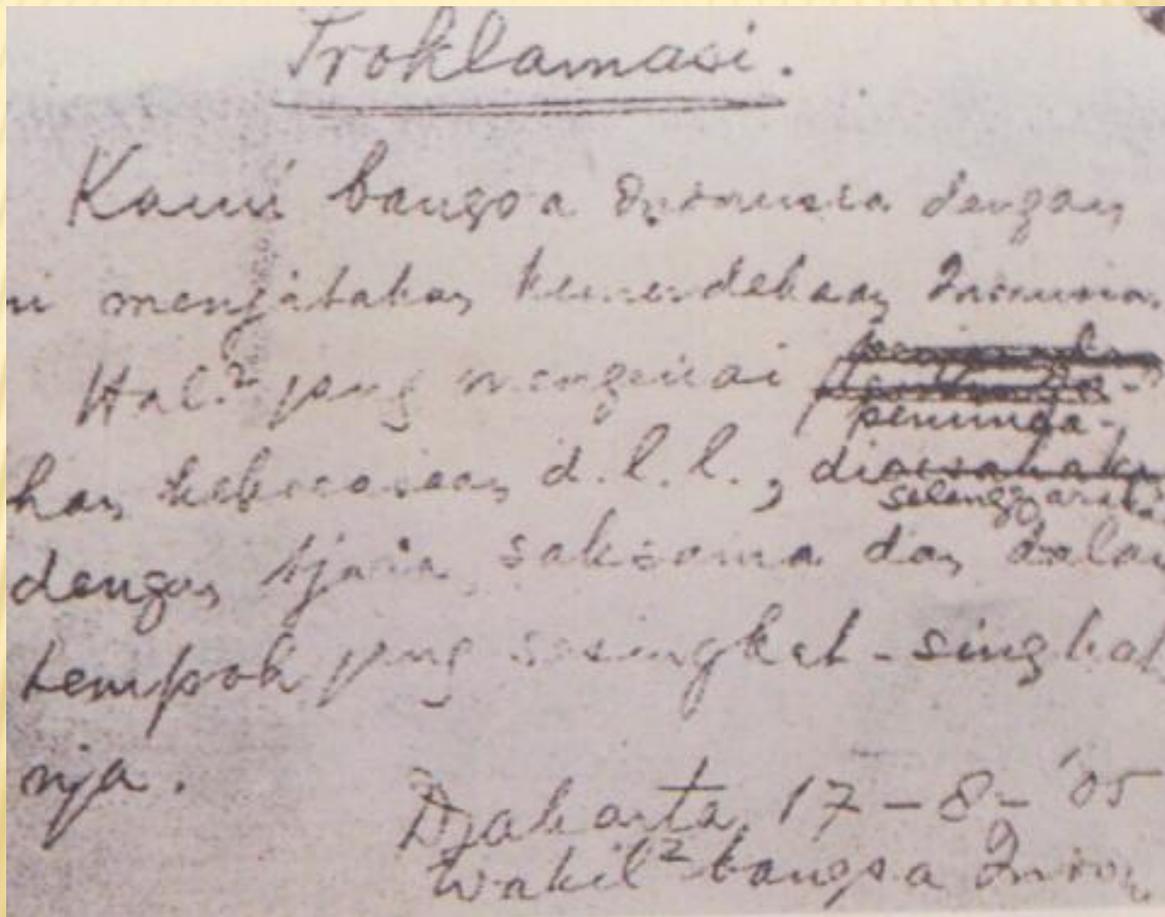
地下1階には、独立宣言の実物が納められています。  
ハッタとスカルノが直筆でサインをしています。



Troklamasi.  
Kami bangsa Indonesia dengan  
ini menengitabak kemerdekaan Indonesia.  
Hal<sup>2</sup> yang mengenai ~~perjuangan~~  
has kebencian d.l.l., <sup>perjuangan</sup> ~~perjuangan~~  
dengan tjara saksona dan dalam  
tempoh yang singkat-singkat  
nja.  
Djakarta, 17-8-'05  
Wakil<sup>2</sup> bangsa Indon

「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

そこに独立の日が「17-8-'05」とハッキリ書かれています。



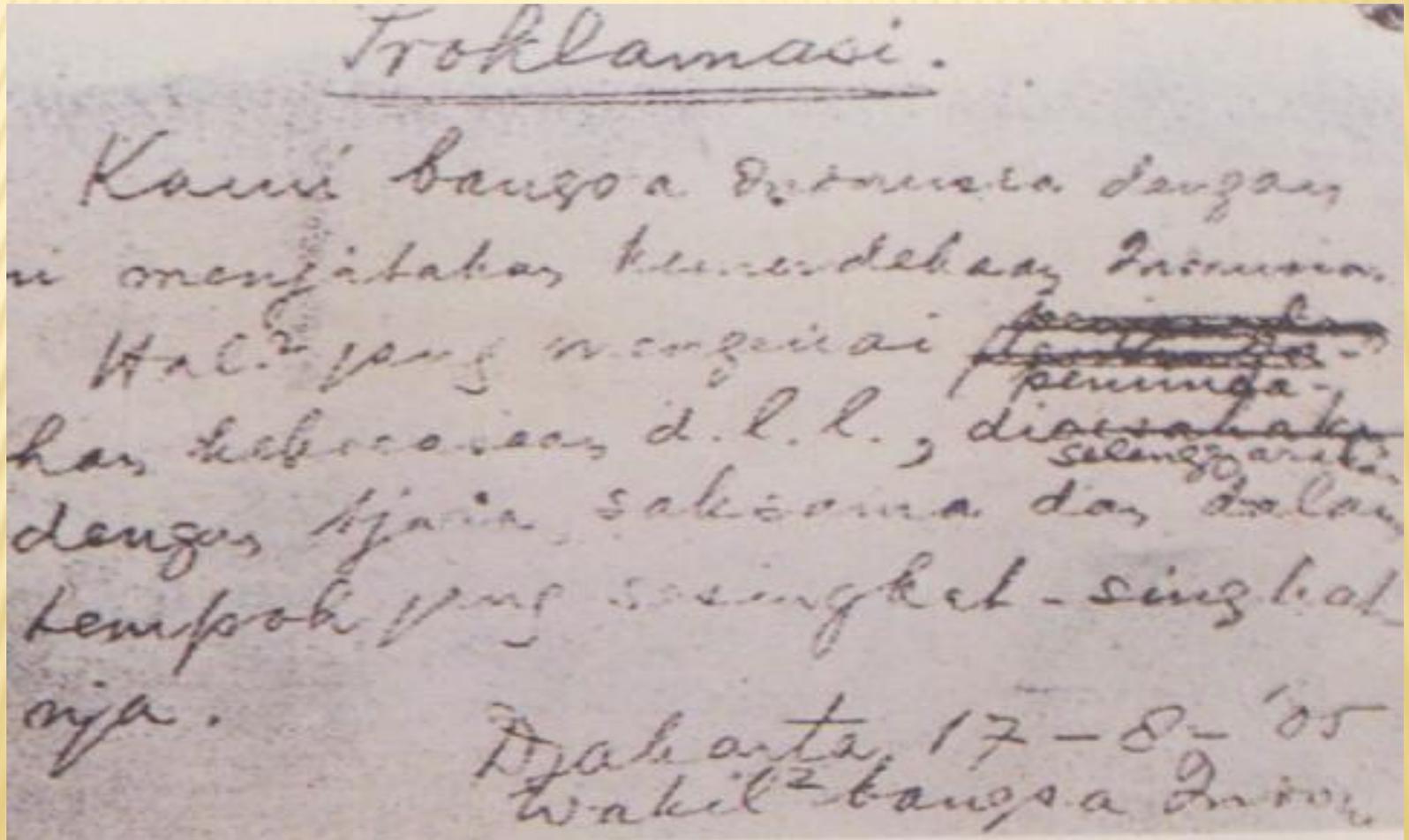
Proklamasi.

Kami bangsa Indonesia dengan ini menjitakan kemerdekaan Indonesia. Hal yang mengenai ~~perjuangan~~ <sup>perjuangan</sup> has kebocoran d.l.l., dilaksanakan dengan jiwa, saksona dan dalam tempo yang singkat-singkat saja.

Djakarta, 17-8-'05  
Wakil<sup>2</sup> bangsa Indon

「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

17-8は8月17日の独立の日を示していますが、  
‘05、05年とはどういう意味でしょうか？



Proklamasi.

Kami bangsa Indonesia dengan  
ini menjitakan kemerdekaan Indonesia.  
Hal yang mengenai ~~perjuangan~~  
has kebajikan, d.l.l., dilaksanakan  
dengan jiwa, saksona dan dalam  
tempat yang singkat-singkat  
nya.

Djakarta, 17-8-'05  
Wakil<sup>2</sup> bangsa Indonesia

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

インドネシア人はイスラム教徒ですからイスラム暦ですが、これはイスラム暦ではありません。ましてやキリスト暦でもありません。では05年とは、いったい何暦でしょう？

Troklamasi.

Kami bangsa Indonesia dengan ini menandatangani kemerdekaan Indonesia. Hal yang mengenai ~~perjuangan~~ <sup>perjuangan</sup> has kebacaan, d.l.l., dilaksanakan dengan jiwa, sak-sama dan dalam tempo yang singkat-singkat saja.

Djakarta, 17-8-'05  
Wakil<sup>2</sup> bangsa Indon

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

実は'05年は、日本の「皇紀」なのです。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

1945年は、日本の「皇紀」では2605年にあたるのです。初代の天皇である神武天皇が即位して建国をした時から数えた年です。

## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

ハッタとスカルノは日本に感謝して皇紀を採用したのです。  
インドネシア独立の生みの親は日本だったのです。



## 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

---

だから二人はインドネシアの独立宣言の独立の日を日本の「天皇の暦」によって祝福したのです。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

皆さん、こうした西欧の500年に及ぶ植民地支配は世界中で広く認知されたことでもあります。

# 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

私たちは今日、植民地支配の禍の終焉をこうしてここに集い祝福しています。

## 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

日本は「日いつる国」です。真に自由なアジアを求めるみなさんで手を取り合ってゆきましょう。  
民主的なアジアの連帯を実現する重要な役割を日本が果たすことを願っています。

# 「日本はアジアの希望の光だ」 ヘンリー・ストークス氏講演

---

日がまた昇ることを祈りつつ、本日の私の話しを締め括らせて頂きます。

# 「日本はアジアの希望の光だ」ヘンリー・ストークス氏講演

ご清聴ありがとうございました。

Henry S. Stokes

参考資料：展転社刊「アジアに生きる大東亜戦争」他